

令和2年度事業「西川町議会事務事業評価シート」
議会による事務事業評価（西川町議会）

No.	予算科目	事業名
2	6款2項2目	210-118-001 森林整備促進・林道等基盤整備事業

1 項目別評価

評価項目	評価点	意見等
1 必要性 ・町民にとって必要な事業か ・社会情勢からみて実施が適切か ・町が主体となって関与すべき事業か	24	森林・林道等整備は、林野庁インフラ長寿命化計画で求められており、豪雨時の災害を未然に防ぐためにも必要である。森林が多く存在するわが町にとって、林道等の計画的な整備は欠かせない。
2 妥当性 ・他事業とサービスが重なっていないか ・他自治体と比べサービスの対象、内容は適切か ・町民目線として適切か	21	町が主体となり計画的に管理することは妥当である。林野庁インフラ長寿命化計画に基づき西川町林道施設（橋梁）長寿命化計画を策定し、実施している。
3 効率性 ・事業の手法は効率が良いか ・コスト削減の余地はないか ・受益者負担は適正か	20	計画的に進められスムーズであるが、効率的であるかどうかはもう少し見極める必要がある。
4 成果 ・事業の目的が達成されているか ・前年以前と比較し成果は上がっているか	19	本計画も年度内に完成しており、着実に実行している。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
2	1 きわめて良好である 100点	84
	② 良好である 75～99点	
	3 おおむね適正である 50～74点	
	4 問題がある 25～49点	
	5 かなり問題がある 1～24点	
	6 不適正である 0点	

3 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由
2	1 拡充する	計画も年度内に完成し国とも情報を共有している。着実な計画と早めの整備で減災に貢献している。今後とも災害防止観点から必要な事業である。一般町民の目からすると、見えない事業であるが森林を多く所有する町として大切な事業である。以上のことから「現状のまま維持する」と評価する。
	② 現状のまま維持する	
	3 改善し継続する	
	4 見直しのうえ縮小する	
	5 期間設定し終了	
	6 廃止する	

4 評価に係る意見等

事業の総合評価に関する主な意見、特記事項及び今後の方向性の理由等
本計画を予定どおり令和2年度中に終えている。各地区にとって林道は必要不可欠なものであり、令和3年度から令和7年度までの5年間で着実な実施を望む。ただし令和2年7月の豪雨災害の復旧を早急にし、町民の要望に答えてもらいたい。